

作業科学にまつわる研究法オンライン研修会

質的研究法を使って学ぶ

～作業の経験と意味～

日 時

2026年 3月8日(日) 10:00-12:00

参加費：日本作業科学学会会員：2000円 非会員：3000円

和田 峰子 氏

講師

ダルハウジー大学作業療法学修士課程で、家事・育児・仕事に対する価値観を研究し、質的研究に魅せられる。その後、ブリティッシュコロンビア大学で、リハビリテーション科学博士号を取得。作業バランスの意味、高齢者施設における「家庭」の意味などについて研究し、2022年から広島大学で研究・教育に従事。現在は老老介護や高齢者とテクノロジーの研究に励んでいる。



内 容

今回の研修会では、以下の内容について学べます

- 1) 質的研究について
- 2) 作業科学における質的研究の役割と可能性
- 3) 作業の経験や意味を探索した研究の紹介
(当事者が語る作業の意味や経験、作業の社会的意味)

参加費のお支払い
方法は別途
お伝えいたします

申し込み
しめ切り
2/28(土)

- ・作業の研究に興味のある方
- ・作業科学や研究法に興味のある方
- ・すでに研究を始めたけれど作業との結び付け方が分からぬ方など

作業の研究に興味のある方は、是非ご参加ください

右記のQRコード、または、以下のURLからお申し込み下さい

申し込みフォーム：

<https://forms.gle/1CWkY3eHzwtkZRzn7>

お問合せ先：nra20749@gmail.com (研修会事務局：中塚聰まで)

申し込み
お問合せ先



日本作業科学学会 オンライン研修会 開催要項

主催：日本作業科学学会研究推進班

下記の通りオンライン研修会を開催いたします。

◆開催概要（別途、案内チラシも添付いたします）

- ・テーマ：作業科学にまつわる研究法オンライン研修会
「質的研究法を使って学ぶ～作業の経験と意味～」
- ・日 時：2026年3月8日（日）10:00-12:00（受付9:45-）
- ・場 所：ZOOMによるオンライン研修会
- ・講 師：和田峰子氏
- ・参加費：会員2000円、非会員3000円
(日本作業科学学会の会員です。日本作業療法士協会の会員ではありません)
- ・その他：本研修会は、オンライン参加に加えオンデマンド視聴も可能です（配信期間2週間）。

◆内容：

- 1) 質的研究について
- 2) 作業科学における質的研究の役割と可能性
- 3) 作業の経験や意味を探索した研究の紹介（当事者が語る作業の意味や経験、作業の社会的意味）

作業科学や研究法に興味のある方、すでに研究を始めたけれど作業との結び付け方が分からぬ方など作業の研究に興味のある方に向けた内容となっております。ぜひご参加ください。

◆参加資格・募集人数：どなたでも参加できます。募集人数に制限はありません。

◆本研修会は日本作業療法士協会 生涯教育基礎ポイントの対象になります（1ポイント）。オンデマンドでの視聴によるポイント付与を希望される方は、配信期間内に課題をご提出いただきます。なお、オンライン参加とオンデマンド視聴の重複によるポイント付与はできません。

◆申し込み方法：以下のURLまたはQRコードからお申込み下さい。

<https://forms.gle/1CWkY3eHzwtkZRzn7>



- ・申し込み締切：2026年2月28日（土）
- ・参加費入金締切：2026年3月4日（水）

※締め切りまでに入金が無い場合には自動キャンセルとなりますのでご注意下さい。

◆お問い合わせ先：日本作業科学学会研究推進班 研修会事務局 nra20749@gmail.com（中塚聰）

◆今後の研修会予定：2026年6月13日（土）10:00-12:00

「量的研究は作業科学にどのように貢献するのか？（仮題）」をテーマにしたオンライン研修会を開催いたします。

（2025年度より「日本作業科学研究会」から「日本作業科学学会」へと名称を変更しました）

以上